

第三者諸条件一覧

第三者構成成品についての諸条件

1. オープンソース構成成品 (全 PTC 製品に適用)

本許諾製品に何らかのオープンソース・ソフトウェアが含まれている場合、当該オープンソース・ソフトウェアは本許諾製品に付属の注意事項に表示されています。本ライセンス契約書に定めるところの保証並びにサポートサービスは、当該オープンソース・ソフトウェアに適用され、且つ PTC が単独で提供するものであり、本来のライセンサーから行われるものではありません。当該オープンソース・ソフトウェアの本来のライセンサーは「現状あり姿のまま」ベースでこれを提供し、いかなる場合においてもお客様に対する責任はありません。

2. オラクル社構成成品 (Windchill 製品のみ適用)

本許諾製品の中に、又は本許諾製品に伴って Oracle Corporation (「オラクル社」) 提供のソフトウェア又はドキュメンテーションの一切が含まれている場合、当該オラクル社のソフトウェア並びにドキュメンテーションについて次の諸条件が適用されます。(「オラクル社ソフトウェア」): オラクル社ソフトウェアは、本許諾製品に関連してのみ使用できるものとし、お客様はオラクル社ソフトウェアの修正、又はオラクル社ソフトウェアを起動し、あらゆるベンチマーク試験による結果を公表しないことに理解・同意します。オラクル社は本契約の第三者受益者です。

3. コグノス社構成成品 (Windchill 製品にのみ適用)

Windchill に内蔵の Cognos Business Reporting 機能は、ライセンスの種類によって次の使用制限規定が適用されます。:

- (i) 各「BI Reporting Embedded License」は次のものが含まれます。: (a) BI Reporting Embedded License が組み込まれた本許諾製品の各登録ユーザーにつき、BI Consumer License は 1 登録ユーザー。且つ (b) BI Administrator-Restricted License の合理的なコピー数。
- (ii) 各「BI Consumer License」は、一定数の登録ユーザーに対し次について許可が付与されます。: (i) レポートの選択と閲覧及びパーソナル設定 (言語、タイムゾーン等)、且つ (ii) 使用許諾ライセンサー BI Studio モジュールによる、又はこれらの使用制限に一貫したあらゆる方法で作成されるレポートの実行及び作成、プロンプトとの相互作用、PDF や CSV 形式などその他のフォーマットでのレポート発行、予定レポートの購読、レポートフォルダ及びポータルページの作成と管理、標準レポートのカスタマイズ、且つ Event Studio 通知の受信。お客様は当該コグノス社ライセンスソフトウェアについて、これらのユーザーがコグノス社のその他一切のソフトウェア機能を使用不能とするよう設定するものとします。
- (iii) 各「BI Administrator-Restricted License」は、BI Consumer License と同様の条件に加え、お客様は一定数の登録ユーザーに対し、サーバ、セキュリティ及び Framework Manager を経由したレポート作成管理とメタデータのモデリング能力に関連した Licensor BI Software 環境を管理する許可を付与することができます。
- (iv) 各「BI Business Author License」は、BI Consumer License と同様の条件に加え、お客様は一定数の登録ユーザーに対し、Query Studio モジュール及び機能を使用する許可を付与することができます。
- (v) 各「BI Professional Author License」は、BI Consumer License と同様の条件に加え、お客様は一定数の登録ユーザーに対し Query Studio 及び Report Studio モジュール並びに機能を使用する許可を付与することができます。
- (vi) 「Event Studio User Add-on License」とは、お客様が一定数の登録ユーザーで、特定の基本 Licensor BI 使用許諾権利を有する者に対し、Event Studio Software も使用できる許可を付与することを意味し、且つお客様は当該コグノス社ライセンスソフトウェアについて、これらのユーザーがコグノス社のその他一切のソフトウェア機能性を使用不能とするよう設定するものとします。

4. マイクロソフト社構成成品 (Arbortext IsoView 製品にのみ適用)

本許諾製品に含まれる、又は本許諾製品に伴ういかなるマイクロソフト社構成成品について、お客様は次の事項に同意するものとします。(i) オブジェクト形式の拡張使用再配布可能コード (Extended Use Redistributable Code) は、お客様が開発したソフトウェア・アプリケーション製品に関連して、又はその一部とする場合に限り、重要且つ主要な機能を当該再配布可能コードへ追加する場合に配布できること。(ii) マイクロソフト社の社名、ロゴ、商標を使用したエンドユーザー・アプリケーションの市販を行わないこと。(iii) エンドユーザー・アプリケーションに有効な著作権上の注意を含めること。(iv) エンドユーザー・アプリケーションの使用又は配布によって生起する、及び結果的に起こるマイクロソフト社に対する一切の請求又は訴訟について、弁護士費用を含め、補償し、免責とし且つ弁護すること。且つ (v) エンドユーザー・アプリケーションのユーザーによる、拡張使用再配布可能コードの更なる配布を許可しないこと。

5. Adobe 社構成成品 (Mathcad 製品にのみ適用)

Mathcad 製品に組み込まれた Adobe PDF Creation Add-On は様々なアプリケーションやユーティリティおよび構成成品を含んでおり、またプラットフォームや言語をサポートし、かつ、さまざまなメディアまたは複製としてお客様に提供される可能性があります。

すが、当該ソフトウェアは単一製品として設計され、単一製品として使用されるものとしてお客様に提供されます。お客様は当該ソフトウェアの構成部品すべてを使用できるわけではありませんが、当該ソフトウェアから構成部品を切り離して別のコンピュータで使用することはできません。お客様は当該ソフトウェアを切り離したり再パッケージしたりして配布や移転、再販売することはできません。

同梱第三者製品についての諸条件

本許諾製品に伴って提供される第三者の製品の一部は、該当の第三者製品の製造元から別途の使用許諾が直接的に提供されず。（「同梱第三者製品」）当該一切の同梱第三者製品が本許諾製品に伴って提供される場合、お客様は次の通り同意し承認するものとします。(i) 当該同梱第三者製品は「現状あり姿のまま」、バススルー・ベースとして、且つその状態で PTC が保証、補償、支援、又はその他の表明を行うことなくお客様へ提供されること。(ii) PTC の裁量で提供される当該同梱第三者製品並びに当該ソフトウェアのメンテナンス・サービスに関して、PTC は責務を負わないものとする。且つ (iii) 当該同梱第三者製品の新規版が、各製造者によって販売且つサポートされるようになる際、お客様はこれらを購入する必要があるかもしれないこと。

現在、次の同梱第三者製品が PTC より提供されており、当該許諾製品の一部は統合構成部品、又は別途購入によるオプションのアプリケーションとして提供されています。PTC 許諾製品の新規リリース版は、追加の同梱第三者製品を伴う場合があります。

- Adobe® Acrobat® Reader お客様は PTC から入手する Adobe® Acrobat® Reader の一切のコピーは、アドビシステムズ社 (Adobe® Systems Incorporated) の Adobe® Acrobat® Reader に含まれる電子エンドユーザーライセンス契約書 (Electronic End-User License Agreement) に定めるところの諸条件に準拠していることに同意します。
- Citrix Systems Presentation Manager 及び Lakeside Software SysTrack は、一部の Arbortext 許諾製品に伴ったオプションのアプリケーションとして利用可能です。お客様は、PTC より購入する Citrix Systems Presentation Manager 及び/又は Lakeside Software SysTrack の一切のコピーは、Citrix Systems 社及び Lakeside Software 社の各添付のライセンス契約書に定めるところの諸条件に準拠していることに同意します。
- サン社構成部品

本許諾製品にサン・マイクロシステムズ社（「サン社」）提供のいかなるソフトウェア及びドキュメンテーションが含まれる場合、当該サン社のソフトウェア並びにドキュメンテーションについて次の諸条件が適用されます。（「サン社ソフトウェア」） Java™ Runtime Environment、Java Naming and Directory Interface™ 1.2.1、JavaMail™ 1.2、JavaBeans™ Activation Framework 1.0.1、Java™ Secure Socket Extension 1.0.2、及び Java™ Software Developers Kit が含まれますがこれに限定されません。：

お客様は、JPI 内で追加クラスを構築したり、又は JPI にその他の追加クラス修正を実施することで、Java Platform Interface を修正することはできません。（「JPI」とは「java」パッケージ又は「java」パッケージの一切のサブパッケージ内のクラスを識別するものです）お客様が追加クラス並びに関連の API を構築した場合、API が (i) Java プラットフォームの機能性を拡大する、且つ (ii) 当該追加 API を含む付随的なソフトウェアを開発する目的で、第三者であるソフトウェア開発者へ露呈する場合、お客様は全ての開発者が無料で使用する、当該 API の正確な仕様を速やかに且つ広範に公表するものとします。

サン社ソフトウェアは、サン社の著作権で保護された機密の情報であり、全てのコピーの所有権はサン社、且つ/又はそのライセンサーが保有するものです。サン社ソフトウェアは、一切の核関連施設的设计・建築・操作・メンテナンスの目的で構築、使用許諾又は使用されることを意図しておらず、サン社は当該使用の一切の適合性の黙示的保証について明確に放棄します。

重要：サン社ソフトウェアは、フォールト・トレラント（耐故障）となり得ないもので、且つ、安全装備のパフォーマンスが要求される危険な環境（例：核関連施設、航空機ナビゲーション、航空管制、直接生命維持装置、又は武器体系の操作等）における機器又はシステムに関連して使用した場合、当該許諾製品の故障が直接的な死亡、人的傷害、又は重度の身体・物理的又は環境的な損害を招く恐れがあります。

サン社は、商品性、特定目的の適合性、又は非権利侵害の有無の一切の黙示的な保証を含め、全ての明示又は黙示的な条件、表明、並びに保証を放棄します。但し、これらの権利放棄が法的に無効であると判別された場合は除きます。

法律のもとで禁止されない範囲で、その生起の如何を問わず、また責任の理論如何に関わらず、サン社ソフトウェアの使用又は使用不能から生起する又は関連する、収入・利益・データの損失、及び直接・間接的な、特別な、帰結的な、偶発的な、又は懲罰的な損失の一切について、たとえサン社が当該損失の可能性について告知を受けていたとしても、サン社及びそのライセンサーに責任はないものとします。